

2. 新型コロナ対策事業一覧

(1) 感染拡大防止

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|-------------------------|---------------|-------------|--|
| 避難所における感染症対策 | 防災危機管理室 | 4,815 | 避難所等における感染拡大防止のために、消毒液やマスク、体温計、段ボールベッド・間仕切り等を配備した。 |
| 広報啓発の強化 | 広報課 | 1,500 | ホームページやチラシ、広報おおむた等を通じた広報啓発を実施した。 |
| 感染拡大防止・周知啓発 | 保健福祉総務課 | 1,475 | 感染拡大防止に向け、全ての市民に必要な情報を届けるために、ホームページやチラシなど様々な手段による周知啓発等を実施したほか、マスク、消毒剤等の資材を購入した。 |
| 感染症指定医療機関等の受入準備への支援 | 保健衛生課 | 5,500 | 感染症指定医療機関、帰国者・接触者外来設置の医療機関、入院協力医療機関における感染患者の受入準備のために必要な医療資材費等の経費に対して助成した。また、大牟田医師会の感染拡大防止に向けた取組みに必要な経費に対して助成した。 |
| 医療機関・医療従事者等への支援 | 保健衛生課 | 10,820 | 福岡県が実施した医療従事者への10万円支給対象者等に、市独自に2万円を支給した。(5医療機関241人) 感染症指定医療機関、帰国者・接触者外来設置の医療機関、入院協力医療機関が実施する感染患者等に接する医療従事者の心身のケアを目的とした取組み、及び大牟田医師会が実施する医療従事者に対する支援を目的とした取組みに対し助成した。 |
| マスク・アルコール消毒液等の配布 | 福祉課 介護保険担当 | 40,934 | 介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等へのマスク・アルコール消毒液・医療用手袋等を配布した。 配布事業所数 142か所 |
| 保育所等の感染者発生時における施設消毒への支援 | 子ども育成課 | 0 | 保育所、認定こども園、幼稚園において、児童や施設の職員に感染者(濃厚接触者含む)が発生した場合に、消毒にかかる費用の一部を助成するもの。 申請件数 0件 |
| 保育施設等従事者協力金の支給 | 子ども育成課 | 17,860 | 感染拡大防止に努めながら、子どもたちの保育等を実施している施設に従事している職員に対して、1人2万円を支給した。 支給件数 893件 |
| 救急活動時における感染症対策 | 消防本部総務課 | 12,720 | 救急活動時や消防団員活動時における感染拡大防止のために、マスクやゴーグル、ガウン等を配備した。 救急車内にポータブルアイソレーター(患者搬送用の密閉式カプセル)を配置するとともに、出張所の手指洗浄用洗面台の新設・改修を実施した。 |

(2) 市民生活支援

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|------------------|------------------|-------------|--|
| 緊急雇用対策 | 人事課・ 教育委員会総務課 | 44,499 | 企業活動の縮小などに伴い、企業等から解雇された方や内定を取り消された方などを対象に、会計年度任用職員として雇用した。 雇用人数 54人 |
| | スポーツ推進室 | 1,449 | 延命プールにおける感染予防対策を実施するため、就業機会が減少した方を対象に、「福岡県緊急短期雇用創出事業」を活用した。 雇用人数 4人 |
| 新生児応援特別定額給付金の支給 | 市民生活課 | 49,478 | 国の特別定額給付金の対象とならない基準日(令和2年4月27日)より後に生まれた新生児の保護者(世帯)に、子育てに係る負担を軽減するため、市独自に1人あたり10万円を支給した。 支給件数 492件 |
| ひとり親家庭応援特別給付金の支給 | 子ども家庭課 | 39,720 | 児童扶養手当を支給しているひとり親家庭に対し、経済的支援として児童1人あたり2万円を支給した。また、各種相談窓口を周知するためのチラシを送付し、情報提供を実施した。 支給件数 1,267件 |

(3) 事業者支援

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|-----------------------|-------|-------------|---|
| 指定管理者導入施設の運営支援 | 総合政策課 | 31,799 | 感染症の影響で施設使用料等の減収により、公共施設の管理運営に影響が生じた指定管理者制度導入施設（文化会館、えるる、リフレスおおむた、体育施設、エコサンクセンター、花ぶらす館、観光プラザ、動物園、サン・アビリティーズ）の運営支援を実施した。 |
| 休業要請協力事業者への協力金や支援金の給付 | 産業振興課 | 148,450 | 県の要請に応じ休業、営業時間を短縮した事業所等を営む事業者、又は売上げが前年同月比で50%以上落ち込んでいる事業者に対し、支援金を給付した。 件数 1,891件 |
| 飲食店等への家賃補助 | 産業振興課 | 72,299 | 4月・5月のいずれかの売上げが前年同月比で50%以上減少している飲食店等を経営する中小企業者に対し、4月・5月の店舗の賃料を補助した。 件数 575件 |
| 事業者等の感染症対策の支援 | 産業振興課 | 57,504 | 緊急事態宣言の解除を受けて営業を再開する事業者等に対し、感染拡大防止に繋がる衛生用品の購入や間仕切り・飛沫防止シートの設置費用などに対し、支援した。 件数 1,328件 |
| 事業者の助成金申請手続き等の支援 | 産業振興課 | 1,882 | 事業者が国の雇用調整助成金や小学校休業等対応助成金等を円滑に活用できるように、商工会議所と連携し、社会保険労務士による申請支援の体制を整備した。 延べ相談件数 363件 |
| 中小企業のチャレンジ支援 | 産業振興課 | 2,375 | 中小企業が取り組むIT導入による生産性向上・事業効率化やテレワークの導入、新商品・新サービスの開発などの新たなチャレンジに対する補助を実施した。 採択件数 27件 |
| 中小企業アドバイザーの配置 | 産業振興課 | 1,000 | コロナ禍における中小企業の経営指導の強化を図るため、大牟田商工会議所が配置する中小企業アドバイザー1名の経費に対する補助を実施した。 |
| タクシーにおける感染症対策の強化 | 産業振興課 | 7,900 | タクシーの感染症対策を促進するために、タクシー1台あたり5万円を支給した。 支給件数 33社（158台） |
| 水産業における感染症対策及び安定供給の支援 | 農林水産課 | 10,384 | 感染拡大防止に係る措置を図るため、漁協が実施する水産物荷捌施設等の整備に対する補助を実施した。 |
| | 農林水産課 | 2,000 | 漁業関連施設等の感染症対策及び水産物販売促進などのための取組みにかかる経費に対する補助を実施した。 |
| 水道料金の基本料金の免除 | 企業局 | 5,076 | 「感染拡大防止協力事業者支援金」の対象になった事業者の水道料金の基本料金及び下水道使用料の基本料金（5月・6月検針分）を免除した。 件数 水道料金3,349件 下水道使用料2,079件 |
| 下水道使用料の基本料金の免除 | 企業局 | 3,705 | |
| 学校給食調理業者の衛生管理改善への支援 | 学務課 | 245 | 学校給食再開に向け、学校給食調理業者が衛生関係消耗品の購入に要した経費を補助した。 件数 1件 |

(4) 児童・生徒の学習機会の確保

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|---------------------------------|-------|-------------|---|
| ICTを活用した学習環境の確保 | 学校教育課 | 649,849 | 市立小・中・特別支援学校のすべての児童・生徒に整備した一人一台のタブレット端末等を活用することで、学校の臨時休業等の緊急時においても児童・生徒が学習を継続できる環境を整備した。 |
| 補習等のための指導員等の派遣 | 学校教育課 | 18,324 | 児童・生徒の「学びの保障」のため、補習授業の実施等、教育活動の支援を行う学習指導員を配置するとともに、学校内の消毒の実施等、教職員の業務を支援するスクール・サポート・スタッフを配置した。 配置人数 学習指導員 27人 スクール・サポート・スタッフ 28人 |
| 修学旅行キャンセル料の支援 | 指導室 | 1,443 | 市立小・中・特別支援学校が修学旅行を中止又は延期し、若しくはその旅行先を変更したことで発生するキャンセル料の負担を軽減するため、該当する学校に補助を行った。 件数 5件 |
| 学校における感染症対策の強化 | 学務課 | 10,429 | 市立小・中・特別支援学校にマスク、アルコール消毒液、石けん液等の衛生用品や、フェイスシールド、使い捨て手袋等の消耗品を配布した。 |
| 収入減少世帯への就学援助 | 学務課 | 1,749 | 感染症の影響等により収入が減少した世帯に対し、就学援助の特例措置を実施した。 児童生徒数 23人 |
| 学校臨時休業に係る学校給食費負担の軽減 | 学務課 | 2,760 | 学校の臨時休業の措置（令和2年3月2日から春季休業の開始日の前日まで）に伴う学校給食休止に係る学校給食費（食材費）が保護者の負担とならないよう、食材のキャンセル等に要した費用を市が負担した。 |
| 夏季期間における熱中症対策 学校における感染症対策の強化 | 学務課 | 59,680 | 体育館や武道場を使用した夏季期間中の授業実施に当たり、室内の換気対策及び児童・生徒等の熱中症対策のため、市立小・中・特別支援学校に大型扇風機を設置した。夏季期間中の学校給食の提供に当たり、給食調理従事者の熱中症対策として、市立小・特別支援学校の給食室にスポットクーラーを設置した。 市立小・中・特別支援学校の各教室に換気ファンを設置するとともに、各学校にAI体温検知カメラ等の備品を設置した。 |

(5) 地域経済の下支え

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|------------------------|-------|-------------|--|
| 「おおむたスーパープレミアム商品券」発行支援 | 産業振興課 | 66,997 | 大牟田商工会議所等が行うスーパープレミアム付き商品券の発行を支援した。（利用期間 7/22～1/21） 発行総額 9億6千万円 |

(6) 地域の観光物産の振興

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|-------------------------|----------|-------------|---------------------------------------|
| 花ぶらす館における感染症対策の強化及び魅力向上 | 産業振興課 | 9,622 | 換気設備等の改修によって感染症対策を強化した。 |
| | 産業振興課 | 977 | 施設の魅力向上につながるイベント実施等に要する経費に対する補助を実施した。 |
| 動物園における感染症対策の強化及び魅力向上 | 観光おもてなし課 | 7,304 | サーモグラフィカメラやエアコンの設置など、感染症対策の強化を行った。 |

(7) コロナ禍における行政運営等

| 事業名 | 所管課 | 決算額 (千円) | 事業の実施内容 |
|--------------------|---------------|-------------|--|
| 行政情報発信の充実 | 広報課 | 1,825 | 会見等で使用する資機材の整備を行うとともに、SNSを活用することにより、感染症情報・災害情報等をはじめ行政情報の発信の充実を図った。 |
| 地上デジタル放送を活用した情報の発信 | 広報課 | 4,950 | 新型コロナに関する情報や災害に関する緊急情報、市民生活に役立つ情報を市内の全世帯に迅速かつ正確に配信するために、テレビによる文字放送システムを導入した。 |
| 庁舎の換気改善 | 公共施設マネジメント推進課 | 4,279 | 感染拡大防止の観点から、庁舎の屋内換気向上を目的に設備等の更新・改善を図った。 |
| 市税等のキャッシュレス収納の推進 | 納税課 | 3,252 | スマートフォン等を活用した市税や国民健康保険税等のキャッシュレス収納システムを構築した。 |